



楽しい学校生活を思い描いて

町内小中学校 令和6年度入学式

4月5日に叶水小中学校（新小学1年生4人、新中学1年生2人）と小国中学校（新1年生55人）で、8日に小国小学校（新1年生27人）でそれぞれ入学式が行われました。

小国中学校では、新入生代表の河内聡佑さんがこれからの中学校生活に向けて「誰かに手を差し伸べられる大人になれるよう充実した3年間で過ごしたい」と決意を表明しました。



▲叶水小学校新入生自己紹介



▲小国小学校新入生呼名



▲小国中学校新入生代表の河内聡佑さん

令和6年度小国町鳥獣被害対策実施隊委嘱書交付式 有害鳥獣による被害を食い止める

4月1日、小国町鳥獣被害対策実施隊委嘱書交付式が小国町役場で開催され、実施隊94人の代表者12人が出席しました。

鳥獣被害対策実施隊では、有害鳥獣を捕獲し、その頭数の増加を抑制することにより、地域住民の安全確保や農作物被害の防止に取り組んでいます。

今年度は、4月2日からツキノワグマの春季捕獲が始まっており、今後の被害軽減効果が期待されます。



春の交通安全県民運動に合わせ

荘内銀行が小国地区交通安全協会に横断旗を寄贈

4月4日、交通安全横断旗の贈呈式が小国警察署で行われ、荘内銀行長井支店から小国地区交通安全協会に横断旗150本が寄贈されました。

これは春の交通安全県民運動に合わせて実施されたもので、寄贈された横断旗は町内各地の横断歩道等に設置されます。

贈呈式終了後、小国地区交通安全協会と小国警察署による、横断旗の交換作業が行われました。



小国町消防団辞令交付式・防火パレード 新たな地域防災の担い手へ

4月14日、おぐに開発総合センターにおいて、令和6年度小国町消防団辞令交付式が行われました。今年度は新たに5人が消防団員として任命され、辞令が手渡されました。式終了後には新入団員研修が行われ、消防団の役割や任務について学びました。

また同日、春季火災予防パレードが行われ、町内各地で消防ポンプ車等による火災予防の啓発活動が行われました。



火の用心 マッチ1本 火事の元

子どもたちが火災予防を呼びかけ

北東部コミュニティ睦主^{むつみ}催の火災予防の夜回りが4月14日に行われ、北東部地区の子どもたち13人が参加しました。子どもたちは「火の用心」と火災予防の声掛けをしながら大宮、宮の台地区を練り歩きました。

これは春季全国火災予防運動にあわせて行われたもので、秋季全国火災予防運動の際にも実施される予定です。

春は1年で最も火災が多い時期です。火の取り扱いには注意しましょう。

